竜宮
モーニング35周年
読み切り祭り
第29弾
CARNAVAL
舞えや、歌えや、遊べや、殺せ。
モーニング初登場!
『鴆 -ジェン-』『極夜』
文善やよひ
MONZEN YAYOI
縁起

Once upon a time…（むかしむかし）

乙姫さま！

まさか本当に雨を止める旱の術をかけたのですか!?

ええ

我が父を殺めた人間どもに雨を与えることはできない

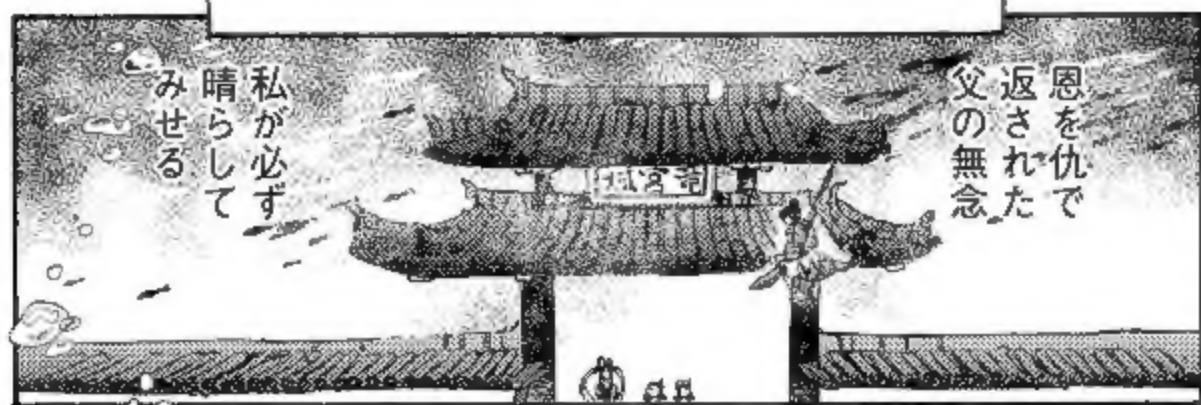
コロン…

そんな…
昔から我々は弔いに雨を降らせていたのに
降らすどころか止めてしまうなんて…
そうね
悲しくても泣くことが叶わぬ私たちはかわりに空に泣いてもらう
竜は雨を司る
日頃人間たちに恵みの雨を
弔いのときには竜宮の者たちの想いを代弁するように大雨を降らせる
私の父も
そうして地上と竜宮を治めていた

大丈夫よ
心配しなくて…

ただいま
戻ったぞい

摂政さま!

どうでした
地上の様子は
ふむ
人間たちは
水が足りぬと
嘆いておる
して乙姫よ…
頼まれとった件
じゃが
竜王を殺した
人間の名が
わかったぞ
名は浦島太郎
島の漁師の
頭領だそうじゃ
スゥ…
そう
やっと
わかったのね

竜宮に戻るわ
姫さま！
では……
弔いは仇討ちを終えてからよ
摂政！
その浦島なる人間を連れて来なさい
父の敵──……
恩を仇で返された父の無念
私が必ず晴らしてみせる
ぽかーーーん…
必ず──……

すごい…
助けた亀に連れられてこんなところに…
……
どういうことかしら?
……いや それがのう
浦島太郎本人はとうに死んどるそうでな
あれは浦島太郎の息子じゃ
息子――……
…… まあいいわ
敵の血縁なのでしょう?
――…浦島さま

ようこそお越しくださいました
ここは竜宮水底の楽園

どうぞゆるりと
お寛ぎくださいませ
浦島さま
亀を助けて頂きありがとうございます
浦島さま！

ありがとうございます浦島さま
あなたは恩人です!!
いえ…あの
こちらこそこんなによくしてもらって…その
ボクからも何かお返しを…
あ!
これお借りします

ひょこ
おっ
おおっ!?
蹴鞠という遊びをお教えします!!
わ～
よろしければみなさんでやりませんか?
どうされました?
いえ あの…

…
なぜ泣いておられるのです？
──…ふふ浦島さま
私たち人に似た姿をとっておりますが人ではございません
〝泣く〟というのは人間にしかできませぬ
私たちは泣けないのです
…まったく…
きゃ きゃ！

あの子たちすっかり仲良くなって

敵だと忘れているんじゃないの？

まあまあ

復讐のためなら油断させたほうがいいじゃろ

いや…竜宮に連れて来たときな

これ
亀をいじめるな

う…
浦島…!!

にげろ
にげろ!

たたりが
うつるぞ!

えっ…
あ…

父ちゃんが
そう言ってた
ぞ!

……

…とな

あはは―

ちょっと
いいかしら

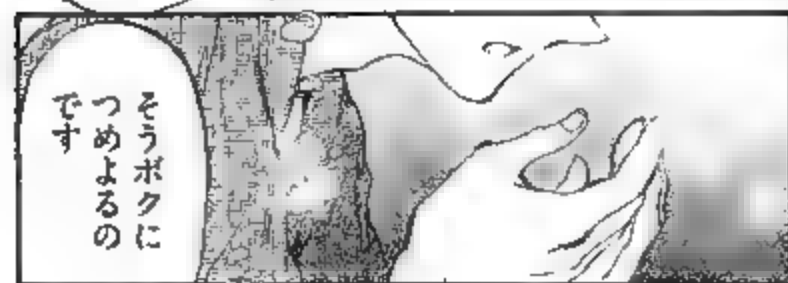
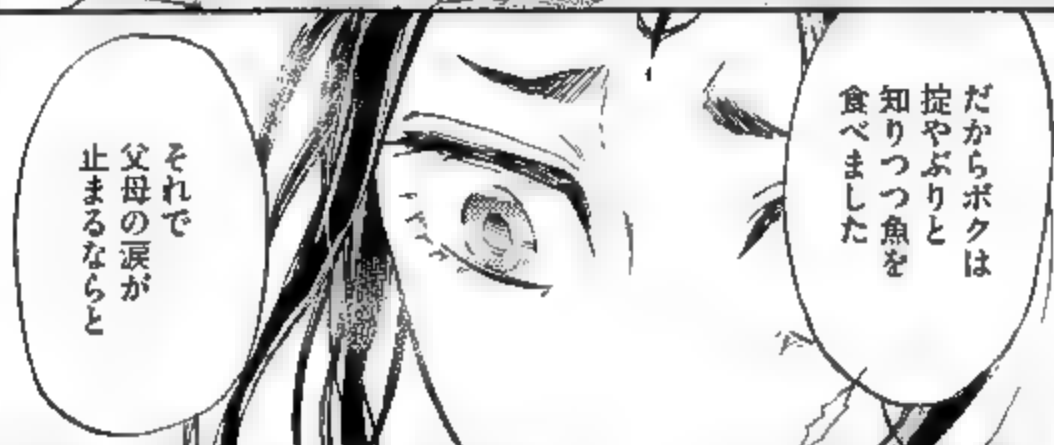
乙姫さま
あなた島で
いじめられてるって
聞いたけど
本当なの？
…ああ
それはきっと
ボクが父の獲った
魚を食べた
からです
？
島には
掟があります
「黒い魚は
食べては
ならない」って

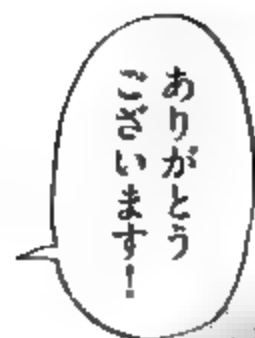
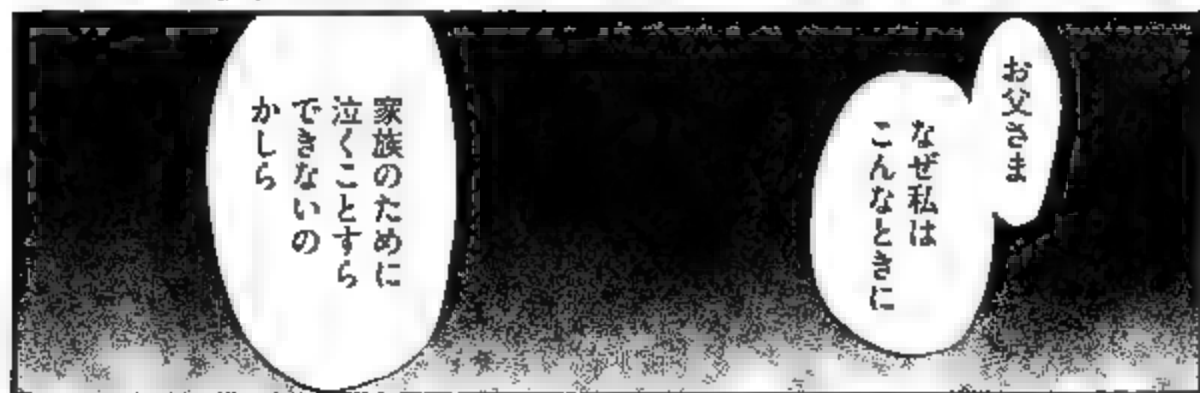
この島が豊かなのは
黒い姿の神さまが守ってくれてるからだそうです
——……
だからでしょうか
黒い魚を食えばどんな病や怪我も治る
でもその魚こそ神の化身だから決して獲ってはならないと——
——そう父が獲ってきたのは
見たこともないほど大きくて真っ黒な魚でした

それを食えば病弱な息子は元気になるんじゃないか
父はそう思ったのです
間違いない
ボクはすっかり元気になりました
でも間もなく父母が亡くなり空梅雨が起きたりして…
島の人たちはボクが黒い魚を食べた祟りだと
その魚は
じゃああなた
そ…そう…なの
その魚…食べたのね…掟をやぶって

両親は弱っていくボクを見てずっと泣いていました
ボクのために泣いているのに
どうすることもできなかった
だからボクは掟やぶりと知りつつ魚を食べました
それで父母の涙が止まるならと
涙――…
姫さま
…でもね
今度は島の人たちが自分の家族を思い泣くのです
「お前が黒い魚を食べたからだ」
「家族を養えない」
「豊かな島を返せ」
そうボクにつめよるのです

父も母も島の人も
みんな誰かのために
泣いているのに

ボクには
どうすればよいか
わからないのです

いえ
ボクは泣きませんん
父と母がボクの幸せを願ってやったこと
ならボクは笑っていなくっちゃや
ご心配ありがとうございます

お父さま…彼は泣かないのですって
父と母のために

お父さま――

黒い魚――

玉手箱——

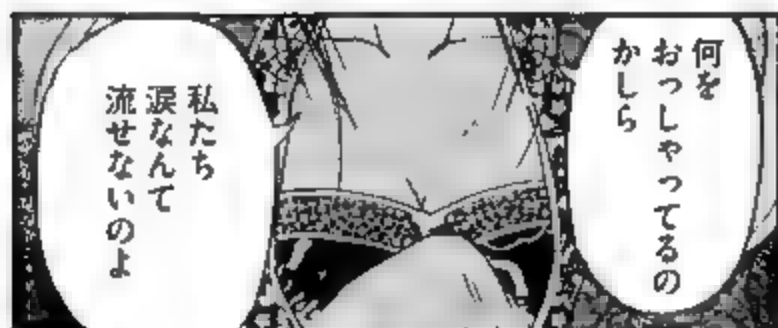
ありがとうございます！

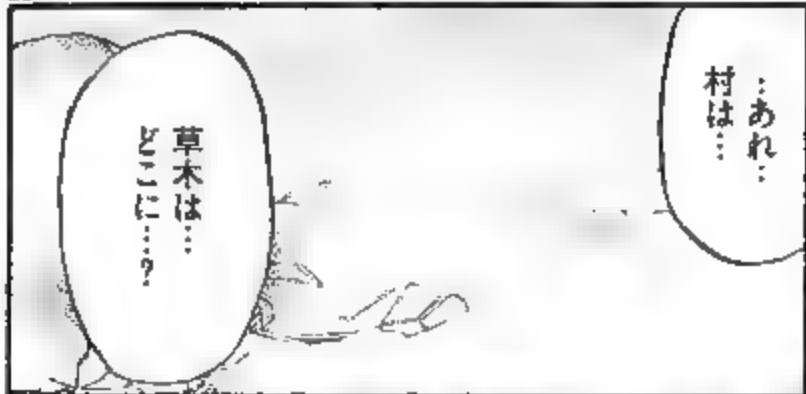
土産の玉手箱でございます

島に着いたらお開けください

作者より

初めておじゃまさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします！　文寿やよひ

ここに来たとき
みなさん泣かれてたので
ビックリしました
乙姫さま
あなただけは
ずっと今も泣いて
いらっしゃる
何を
おっしゃってるの
かしら
私たち
涙なんて
流せないのよ
流せない？
ゴボボ…
そりゃあ
当然ですよ
だってここ
水の中じゃ
ないですか

あなたがなぜ悲しんでいるのかわからないけれど
まるで泣かないと誓ったボクのかわりに泣いてくれているみたいで
ボクは少し救われました
でもね乙姫さま
あなたはきっと笑顔がステキなはずなんだ
だから早く泣きやんでください
ね！
〜〜〜っ
浦島さま!!

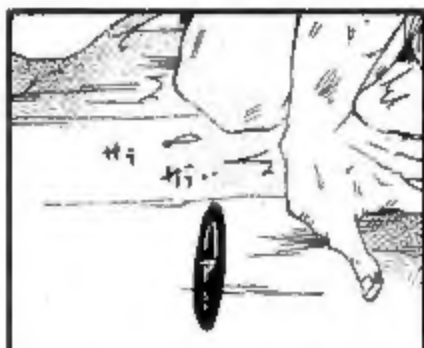
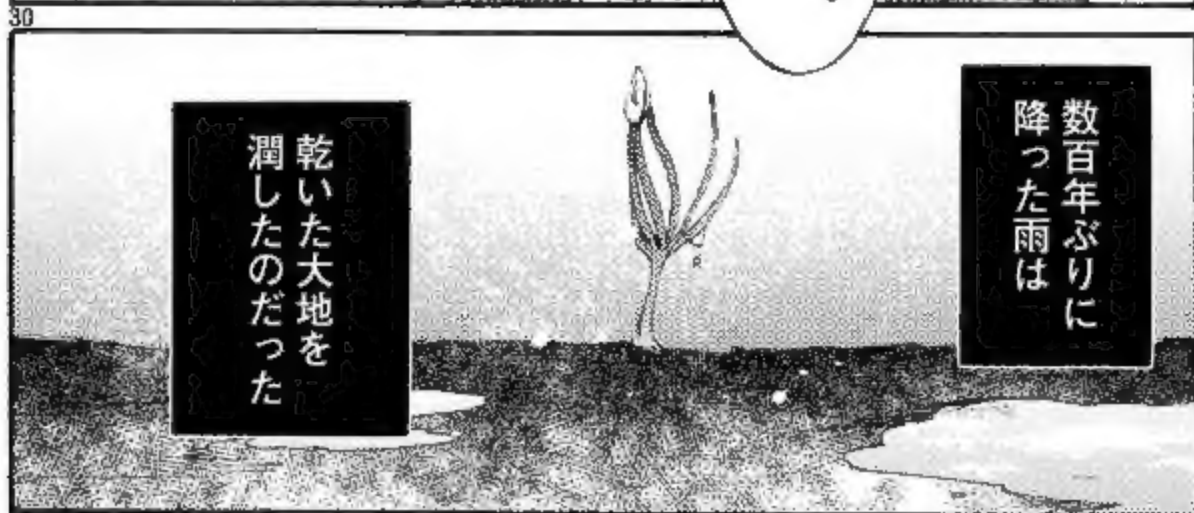
その玉手箱は
決して開けてはなりません！
お願いです どうか… 浦島さま！
ザザーン
着きましたぞ
では私はこれで…

…あれ…
村は…
草木は…
どこに…？
ポタ…
……
これもボクが
黒い魚を
食べたせい…？
…なら
戻さなきゃ
ボクが…
この島を…

なあ知ってるか？
あの例の島
あぁ…あの
数百年も雨が降って
ないって島だろ

あそこをもう
何年も耕してる
やつがいるらしい
んだ
ザッ！
ザッ！
バカな
やっちゃ
あんなところ
何も生えるわけ
なかろうに

ハア…
はは…
これっぽちの水じゃ
すぐ乾いてしまう

ドサッ！
ポタッ

たまて…ばこ
28
乙姫さま――…
開けるなって…言ってたな
会いたいな…
開けたら叱りに来てくれないかな…なんて
せめて一目――…
ボワッ!

そう…
ゴロゴロ…
あなた父の肉を食べたからまだこんなところで生きていられたのね
ふふ…あなたの言った通りだわ
涙って海の中では見えないのね
でもあなたには
私の涙が見えてたのでしょう？

竜宮縁起／おわり
次号の読み切りシリーズ〈CARNAVAL〉第30弾は、大橋裕之氏が登場!!